



## CHAPTER 5

# 電話機レコードの確認

[電話の確認 (Validate Phones)] を選択すると、システムは確認ルーチンを実行して、CSV データ ファイルと Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) 電話機テンプレートが、デバイス プールやロケーションなどのすべての必須フィールドを指定しているかどうかをチェックします。確認ではさらに、最初のノードのデータベースとの不一致がないかどうかをチェックします。

### 始める前に

- 追加するデバイスの BAT 電話機テンプレートが必要です。単一回線または複数回線を持つ電話機を追加するには、複数回線を持つマスター電話機テンプレートを使用できます。詳細については、「[マスター電話機テンプレート](#)」(P.1-5) を参照してください。
- 電話機または他の IP テレフォニー デバイスに固有の詳細を含むカンマ区切り値 (CSV) 形式のデータ ファイルが必要です。

## CSV データ ファイルの電話機レコードの確認

CSV データ ファイルの電話機レコードを確認する手順は、次のとおりです。

### 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話 (Phones)] > [電話の確認 (Validate Phones)] の順に選択します。  
[電話の確認 (Validate Phones Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** カスタマイズされたファイル形式を使用する電話機レコードを確認するには、[電話固有の詳細の確認 (Validate Phones Specific Details)] オプション ボタンをクリックして、ステップ 4 と 5 を続けます。
- ステップ 3** [すべての詳細 (All Details)] オプションを使用して生成したエクスポート電話機ファイルから電話機レコードを確認するには、[電話すべての詳細の確認 (Validate Phones All Details)] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 4** [ファイル名 (File Name)] ドロップダウン リスト ボックスで、この固有のバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
- ステップ 5** [固有の詳細 (Specific Details)] オプションを選択した場合は、[電話テンプレート名 (Phone Template Name)] ドロップダウン リスト ボックスで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した BAT 電話機テンプレートを選択します。
- ステップ 6** [送信 (Submit)] をクリックすると、選択した CSV データ ファイルと最初のノードのデータベースが検証されます。
- ステップ 7** ジョブが即座に送信されて実行されます。

ジョブの詳細については、[第 82 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。  
ログ ファイルの詳細については、「[BAT ログ ファイル](#)」(P.83-3)を参照してください。

---

#### 追加情報

「[関連項目](#)」(P.5-2)を参照してください。

## 電話機の確認の制限

電話機の確認には次のような制限があります。

- 確認プロセスでは、テンプレートに設定されている回線の数だけがチェックされます。テンプレートに設定されている回線番号はチェックされません。[電話の確認 - 特定の詳細 (Validate Phones - Specific Details)] ジョブを実行した後で、電話機テンプレートによってサポートされる数よりも多い回線が CSV データ ファイルに含まれている場合は、ログに「**WARNING: CSV contains more number of lines than are supported by the phone template.**」というメッセージが書き込まれます。空の電話番号、空のスピードダイヤル、空のビジー ランプ フィールドスピードダイヤルなどが存在する場合は、要約ログ ファイルに表示されている警告メッセージが正しくない可能性があることを示しています。
- 確認プロセスでは、必須フィールドが CSV ファイル内で指定されているかどうかはチェックされません。
- 電話機のテキスト ファイルで IP Phone サービス パラメータが指定されている場合、確認プロセスでは、CSV に指定されている名前のパラメータが Cisco Unified Communications Manager に存在するかどうかだけがチェックされます。指定されているパラメータが IP Phone サービスで設定されているかどうかはチェックされません。

## 関連項目

- 「[CSV データ ファイルの電話機レコードの確認](#)」(P.5-1)
- 「[電話機の確認の制限](#)」(P.5-2)
- [電話機テンプレート](#)
- [電話機のファイル形式](#)